

2024 バーレーン国際トロフィー要綱 (簡易版)

バーレーン国際トロフィー (G2)

実施日：2024年11月15日(金)
実施場：サヒール競馬場(バーレーン)
競走条件：3歳以上
競走距離：2000m(芝)
総賞金：1,000,000米ドル(約1億4,000万円)
最大出走頭数：14頭

負担重量:	北半球馬	南半球馬
4歳以上 牡、セウ馬	58 kg	58 kg
4歳以上 牝	56 kg	56 kg
3歳 牡、セウ馬	56.5 kg	-
3歳 牝	54.5 kg	-

着順	米ドル	日本円(参考)
1	600,000	84,000,000
2	200,000	28,000,000
3	100,000	14,000,000
4	60,000	8,400,000
5	40,000	5,600,000

登録・出馬投票

登録

10月2日(水) バーレーン時間 正午締切 登録料：無料

追加登録(外国調教馬)

10月22日(水) 登録料：20,000米ドル(約280万円)
(登録を既に済ませている場合は必要なし)

出馬投票

11月11日(月) バーレーン時間 正午締切 出馬投票料：無料

枠順抽選会

11月13日(水)

※登録締切日の時点で、当該馬が所属する国の競馬統括機関からレーティング95以上を得ている馬のみが登録を行うことができる。

※出走14枠のうち少なくとも2枠はバーレーン調教馬に対して保証される。

※優先出走権を獲得できる競走

ストレンソールS (G3、8月24日、英ヨーク競馬場)の優勝馬

アイリッシュチャンピオンS (G1、9月14日、愛レパーズタウン競馬場)の1~3着馬

※1米ドル=約140円で換算(日本円は参考まで)

費用補助(航空券、移動手段、宿泊、馬輸送)

1. 航空券

バーレーンインターナショナルトロフィーに参加する海外馬の関係者に対し、バーレーンターフクラブ (BTC) は、BTC 指定の航空会社の往復ビジネスクラス航空券 (バーレーン国際空港を起点) が支給される。対象となるのは、下記の関係者である。

※ビザ：BTC は航空券発券後に、ビザ発行を支援する。

馬主・調教師・騎手

- ・登録馬主 (最大 2 名分の航空券)
- ・調教師 (最大 2 名分の航空券)
- ・騎手 (1 名分の航空券)

下記制限を確認すること。

- ・1 人の関係者が複数の役割に該当している場合 (調教師兼馬主など) でも、旅費補助は最大 2 名分までとし、追加補助の適用は行わない。
- ・バーレーン在住の馬主、調教師、騎手に対して旅費補助は適用されない。
- ・調教師もしくは騎手に、本開催で複数の出走馬がある場合でも、旅費補助の追加適用は行わない (調教師は 2 名分のみ、騎手は 1 名分のみ)。
- ・自ら自身の航空券を手配する関係者は、払い戻しを受けられない。

調教助手、厩務員

- ・最大 2 名分までエコノミークラス往復航空券が支給される。

2. 移動手段

空港-ホテル間の移動手段は、航空券発券後、BTC により事前に手配する。

馬主・調教師・騎手

馬主、調教師、騎手には、滞在中、お抱え運転手付き乗り物を提供する。

調教助手、厩務員

調教助手、厩務員には、ホテル、競馬場、その他イベントの往復シャトルバス (ミニバス) を提供する。

3. 宿泊

ホテル宿泊 (部屋のみ) が下記関係者について、指定ホテルでの宿泊が提供される。1 部屋につき 2 名までの宿泊が可能。

馬主・調教師・騎手

- ・登録馬主 — 4 泊 (1 部屋)
- ・調教師 — 4 泊 (1 部屋)
- ・騎手 — 3 泊 (1 部屋)

下記制限を確認すること。

- ・バーレーン在住の馬主/調教師/騎手に対しては旅費補助を行わない。
- ・上記より長い期間ホテルに宿泊を希望する関係者は、追の宿泊費および関連費用を自己負担する。
- ・補助は譲渡不可である。指定ホテル以外のホテルへの宿泊を希望する関係者は、宿泊費は自己負担となる。

調教助手、厩務員

- ・1頭につき最大2名分のホテル宿泊を提供する。ホテルはBTC指定ホテルの中の1つ、ダウンタウン・ロタナ（マナマ、バーレーン）を予定。
- ・食事、ノンアルコール飲料、移動手段、洗濯サービスを提供する。

4. 馬輸送

-馬輸送

- ・招待馬の輸送便および輸送費は、バーレーンターフクラブ（BTC）が手配・負担する。全招待馬は、BTC指定フライトで往復輸送され、1頭につき1.5頭分のストールが用意され、輸送費はBTCが負担する。
- ・検疫プロトコルや輸送便手配の関係で、バーレーンへの直行便がなく、チャーター便が最善の手段となる国の招待馬に対しては、BTCから当該馬主に対して輸送費補助を行う。
- ・GCC参加国（アラブ首長国連邦、サウジアラビア、バーレーン、オマーン、カタール、クウェート）から輸送される馬については、陸路での輸送費補助が別途適用される。
- ・BTCは、厩舎、敷料、干し草、水、獣医師・装蹄師の日常的な業務費用を負担する。
- ・厩舎スタッフが馬の輸送便に同乗することは認められていない。

-バーレーンへの馬の一時輸出に伴う規定

輸出前30日間以内に血液検査を行い、輸出国側からバーレーンに対し馬の健康診断書を提出する。

血液検査

- ・コギンズテスト、媾疫検査、鼻疽検査、および牡馬は馬ウイルス性動脈炎（EVA）検査で、輸出前30日間以内に陰性結果を得ていること。
- ・輸出される国の省庁で指定された理化学研究所で検査が行われること。

スワブ検査

- ・鼻粘膜スワブによる腺疫検査を受け、輸出前30日間以内に陰性結果を得ていること。
- ・馬インフルエンザのワクチンを輸出の60日～15日前に補強接種しており、なおかつ以前に同じタイプの2回の基礎免疫接種を21～42日の間隔で与えられており、その後は毎年補強接種していなければならない。
- ・EU調教馬は、馬インフルエンザおよび馬ヘルペスウイルス1型および4型のために、出発前72時間以内に鼻咽頭スワブ検体を採取し、PCR法により検査され、陰性の結果を得ること。

-馬具輸送

- ・輸送できる馬具は1頭分につき150kgまでとする。個々が所持する治療薬の投与は認められない（後日詳細なパッキングリストを提出する必要あり）。

-指定輸送会社：馬輸送について質問は下記の会社に問い合わせること。

Luck Grayer Bloodstock Ltd

担当者：James MacEwan Eメール：macewan@lgbloodstock.com 電話：+44-7502-990628

Carolyn Harty Eメール：carolyn@lgbloodstock.com 電話：+44-7827-403339

※日本の指定馬輸送会社

（株）野澤組（畜産部；本田氏）

住所：〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-5-2 東宝日比谷プロムナードビル5階

電話：03-3528-8107 FAX：03-3528-8126 携帯：080-3692-5134

Eメール：motoki.honda@nosawa.co.jp

URL：<https://www.nosawa.co.jp/horse/index.html>

連絡先

登録・問合せ先： 国際担当
Adrian Beaumont (エイドリアン・ビューモン)
International Racing Bureau (IRB)
電話： +44-1638-668881 又は +44-7808-903158
Eメール： adrian@irbracing.com

バーレーンターフクラブ(BTC)
(Bahrain Turf Club)
事務所 (Office) 電話： +973-17-440330

ラシッドイクウェストリアンアンドホースレーシングクラブ(REHC)
(Rashid Equestrian & Horseracing Club)

競走事務所 (REHC Racing Office) (国内馬登録、出馬投票)
Eメール： racing@rehc@gov.bh

ウェブサイト：
<https://bahrainturfclub.com/> (バーレーンターフクラブ)
<https://bahrainturfclub.com/racing/the-bahrain-series> (バーレーン国際トロフィー等)
https://issuu.com/jfduk/docs/btc_2024_brochure?fr=xKAE9_zU1NQ (英語競走要綱)

国内での登録申込みおよび照会先：
(公財) ジャパン・スタットブック・インターナショナル・国際業務部
〒105-0004 東京都港区新橋 4-5-4 JRA 新橋分館 6 F
Tel: 03(3434)5003 Fax: 03(3432)4668 Eメール： racing-info@jairs.jp
ウェブサイト： <https://www.jairs.jp/>